



第22回市民公開講座

「人生最期の居場所を考える」

～多様化する看取りの場～

社会医療法人 河北医療財団（所在地：東京都杉並区、理事長 河北 博文）は、多摩市において第22回市民公開講座を開催します。

「いつまで自宅で暮らせるのだろうか？ 介護が必要になったら施設？ 老人ホーム？ 最期は病院？」

超高齢化が加速する多摩ニュータウンの現場からご紹介します。

わたしたち河北医療財団多摩事業部は、超高齢化が進む多摩ニュータウンにて、1980年の天本病院開設時より、高齢者医療・介護事業を展開してまいりました。現在は介護予防事業から在宅医療まで、約20の事業所を運営しております。

3年ぶりに開催される当財団主催の市民公開講座では、人生100年時代の大きなテーマとなる「人生最期の居場所」について、代表的な5つの場から生の声をお届けします。

【概要】 社会医療法人 河北医療財団多摩事業部 第22回市民公開講座

【日時】 2022年12月3日（土） 9：30開演 11：10終了

【会場】 パルテノン多摩 小ホール（多摩センター駅徒歩5分）

【参加】 無料

【定員】 160名（要予約・先着順）

【登壇者】

〔特別養護老人ホーム〕 社会福祉法人蓬萊会 ケアプラザ多摩統括施設長 中東正光 氏

〔サービス付き高齢者向け住宅・住宅型有料老人ホーム〕 株式会社コミュニティネット運営部長 富安征司 氏

〔自宅/在宅医療〕 河北医療財団 多摩事業部 在宅医療部部長 医師 明石のぞみ

〔高齢者病院〕 河北医療財団 天本病院 院長 医師 及能克宏

〔介護老人保健施設〕 河北医療財団 あい介護老人保健施設 看護師 藤田栄輔

■ 講話 「人生100年時代への準備 老い方・逝き方」 河北医療財団 理事長相談役 医師 天本宏



詳細はこちらをご覧ください

【お問い合わせ】 社会医療法人 河北医療財団 多摩広報課

TEL：042-310-0323 E-mail: kouhou-t@kawakita.or.jp

《リリースに関するお問い合わせ》

社会医療法人 河北医療財団 広報課 山口 美紀

TEL：03-3339-5724 E-mail: press@kawakita.or.jp